

## ◇「電子国土基本図（地図情報）」の正式公開を開始

国土地理院では、測量法及び地理空間情報活用推進基本法の趣旨を踏まえ、これまで紙の2万5千分1地形図を中心とした基本図体系からデジタルデータを中心とする基本図体系に移行するため、平成21年度から電子国土基本図（地図情報）の整備事業を開始しました。

この電子国土基本図（地図情報）は、平成21年12月から電子国土Webシステムによる試験公開を行っていましたが、寄せられた意見なども参考に改良を加え、このたび、正式公開の運びとなりました。

今回、電子国土基本図（地図情報）データを地図表現したものを電子国土Webシステムにより供覧を開始しますが、今後、基盤地図情報として提供しているデータに加え、画像データやベクトルデータを公開準備が整い次第、順次提供していきます。

なお、電子国土基本図（地図情報）の正式公開にあわせ、電子国土Webシステムの小縮尺背景地図についてもリニューアルしています。



○従来の2万5千分1地形図



○電子国土基本図（地図情報）

**\*電子国土基本図（地図情報）とは**

電子国土基本図（地図情報）とは、道路、建物などの電子地図上の位置の基準である基盤地図情報項目と、植生、崖、岩、構造物などの土地の状況を表す項目とを一つにまとめたデータです。

これまでの2万5千分1地形図に替わる新たな基本図と位置づけられるもので、縮尺レベル25000の精度に限定することなく、より精度の高いものを含んだ我が国全域を覆うベクトル形式の基盤データです。

**\*電子国土基本図（地図情報）詳細説明アドレス**

[http://www.gsi.go.jp/kibanjoho/mapinfo\\_what.html](http://www.gsi.go.jp/kibanjoho/mapinfo_what.html)

**\*電子国土基本図（地図情報）供覧説明アドレス**

<http://portal.cyberjapan.jp/denshi/index3.html>

## ◇「平成22年全国都道府県市区町村別面積調」を公開

平成22年10月1日現在の国土の面積をとりまとめた平成22年全国都道府県市区町村別の面積を2月1日に公表しました。

とりまとめの結果、国土の面積は埋立により1年間（平成21年10月2日～平成22年10月1日）で3.59km<sup>2</sup>増加し、377,950.10km<sup>2</sup>になりました。

増加面積が大きい都道府県は、宮崎県の537.36km<sup>2</sup>、次いで熊本県の191.00km<sup>2</sup>ですが、両県とも境

## 一年間の増加面積

資料:1都道府県別面積 上位20位

順位	都道府県名	増加面積 (km <sup>2</sup> )	増加面積の内訳 (km <sup>2</sup> )		
			境界確定	境界変更	埋立
1	宮崎県	537.35	537.35	—	0.01
2	熊本県	191.00	190.96	—	0.04
3	埼玉県	0.83	—	0.83	—
4	愛知県	0.46	—	—	0.46
4	大阪府	0.46	—	—	0.46
6	青森県	0.33	—	—	0.33
7	広島県	0.31	—	—	0.31
8	長崎県	0.28	—	—	0.28
9	福井県	0.24	—	—	0.24
11	兵庫県	0.24	—	—	0.24
11	愛媛県	0.18	—	—	0.18
12	沖縄県	0.14	—	—	0.14
13	大分県	0.13	—	—	0.13
14	北海道	0.12	—	—	0.12
15	鳥取県	0.09	—	—	0.09
16	新潟県	0.08	—	—	0.08
16	石川県	0.08	—	—	0.08
19	京都府	0.08	—	—	0.08
19	山口県	0.06	—	—	0.06
20	三重県	0.05	—	—	0.05

※ この表では、面積が増加した都道府県のみ掲載しています。ただし、面積割合による変動率は含みません。  
 ※ 宮崎県と熊本県の境界確定による増加面積は、これまで「都県にまたがる境界未定地域」のため、両県の面積に含まれていなかった稚葉村（宮崎県）と水上村（熊本県）の境界が確定したことによるものです。  
 ※ 埼玉県と福井県の境界変更による増加面積は、群馬県との境界を変更したことによるものです。

資料:2市区町村別面積 上位15位

順位	都道府県名	市区町村名	増加面積 (km <sup>2</sup> )	増加事由
1	宮崎県	稚葉村	537.35	境界確定①・境界確定
2	鹿児島県	奄美市	308.15	境界確定②
3	山梨県	南アルプス市	264.07	境界確定③
4	熊本県	水上村	190.96	境界確定①・境界確定
5	鹿児島県	大和村	88.15	境界確定②
6	滋賀県	野洲市	80.15	境界確定④
7	滋賀県	守山市	55.73	境界確定④
8	静岡県	浜松市	46.87	境界確定⑤・境界確定
9	静岡県	湖西市	18.10	境界確定⑤・境界確定
10	山梨県	昭和町	9.14	境界確定②
11	埼玉県	深谷市	8.83	境界変更
12	大阪府	東大阪市	0.34	埋立
13	愛知県	知多市	0.33	埋立
14	福井県	敦賀市	0.22	埋立
15	青森県	八戸市	0.21	埋立

資料:3北陸地方の各県面積

都道府県	平成22年		平成21年	
	面積 (km <sup>2</sup> )	*参考値 (km <sup>2</sup> )	面積 (km <sup>2</sup> )	*参考値 (km <sup>2</sup> )
新潟県	10,363.72 (+0.80)	12,583.81 (+0.08)	10,363.64	+12,583.73
富山県	2,045.79 (+0.80)	4,247.61 (+0.02)	2,045.77	+4,247.59
石川県	4,185.46 (+0.80)		4,185.58	
福井県	4,189.83 (+0.80)		4,189.59	

地区合計 20,785.00 (+0.42)

資料:4北陸地方の市区町村面積順位 上位10位  
面積の大きい市区町村

順位	県	市区町村	面積 (km <sup>2</sup> )	*参考値 (km <sup>2</sup> )
1	富山県	富山市	境界未定	*1241.85
2	新潟県	村上市	境界未定	*1174.24
3	新潟県	上越市	972.61	
4	新潟県	阿賀町	952.88	
5	新潟県	魚沼市	948.80	
6	新潟県	長岡市	境界未定	*895.91
7	福井県	大野市	872.30	
8	新潟県	敦賀市	865.31	
9	石川県	白山市	755.17	
10	新潟県	糸魚川市	境界未定	*748.24

\*参考値とは、境界未定の市区町村について政令で発布「全国市町村数平成22年国勢による改正上の概算数値です。ただし、面積に異動があった市については、参考値を調整しています。

面積の小さい市区町村

順位	県	市区町村	面積 (km <sup>2</sup> )	*参考値 (km <sup>2</sup> )
1	富山県	舟橋村	3.47	
2	新潟県	黒島清村	3.38	
3	石川県	野々市町	13.36	
4	石川県	川北町	14.76	
5	石川県	内灘町	20.36	
6	新潟県	弥生町	25.16	
7	新潟県	高田村	26.28	
8	新潟県	田上町	26.77	
9	新潟県	新潟市中央区	27.42	
10	新潟県	聖籠町	27.89	

界確定による増加が大部分を占め、埋立により最も増加面積が純増したのは、愛知県、大阪府の0.46km<sup>2</sup>になります。

北陸地方で増加面積が最も大きいのは、福井県の0.24km<sup>2</sup>（兵庫県に並び全国9位、埋立による増加は6位）、次いで新潟県、石川県が同じ0.08km<sup>2</sup>、富山県については、0.02km<sup>2</sup>の増加となっています。北陸地方全体としては、0.42km<sup>2</sup>増加しました。

最も面積が増加した市区町村は、宮崎県稚葉村の境界確定による537.35km<sup>2</sup>です。今回、大きな増加が見られた市区町村は、境界未定地域の境界確定等に伴う増加が大半を占めています。

北陸地方で最も増加した市区町村は、福井県敦賀市で、敦賀港等の埋立による増加面積0.22km<sup>2</sup>（全国14位）によるものです。

\*平成22年全国都道府県市区町村別面積の詳細につきましては、以下アドレスをご参照下さい。

<http://www.gsi.go.jp/kihonjohochousa/kihonjohochousa60005.html>

## ◇オルソ画像閲覧サービスの提供範囲を拡大

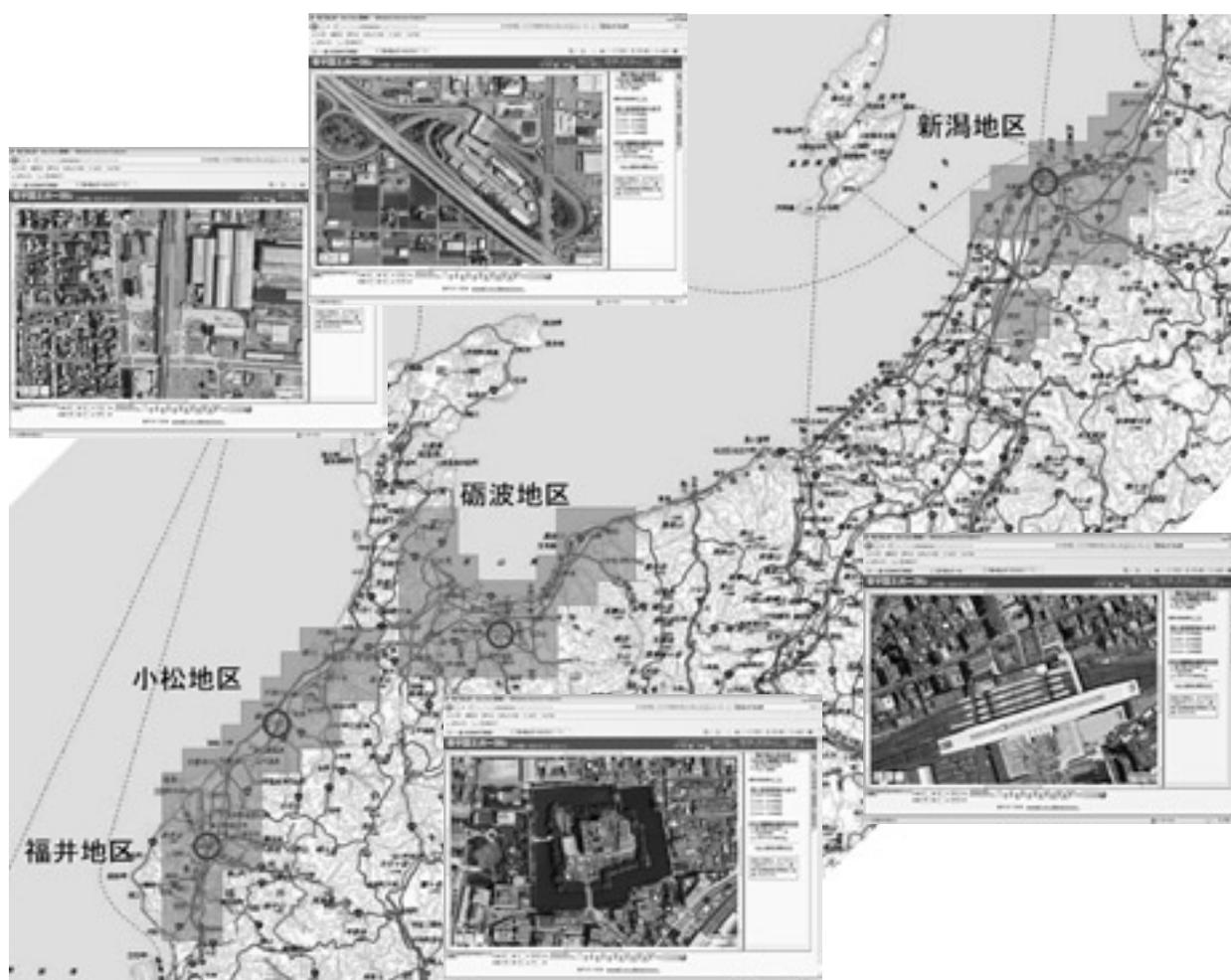
平成22年7月13日よりサービスを開始しました「オルソ画像閲覧サービス」では、平成23年1月11日に新たに北陸管内（以下表記）の4地区を含む21地区が追加され、北陸管内では、7地区に提供範囲が拡大されました。全国では、現在84地区の提供が行われています。

### ○北陸管内提供時期及び範囲

平成22年7月13日 富山地区

平成22年8月2日 見附地区、金沢地区

平成23年1月11日 福井地区、小松地区、新潟地区、砺波地区



背景地図の青色部分が、オルソ画像の閲覧可能範囲  
(写真は、1月11日公開の赤丸印部分、オルソ画像閲覧イメージの一部)

\*オルソ画像閲覧サービスは、以下のアドレスからご参照下さい。

[http://portal.cyberjapan.jp/denshi/index3\\_ortho.html](http://portal.cyberjapan.jp/denshi/index3_ortho.html)

## ◆基盤地図情報の最新提供状況（平成23年1月～4月）

平成23年1月から平成23年4月の期間で、基盤地図情報が新たに提供開始された地域は、新潟県小千谷市の縮尺レベル2500になります。

○縮尺レベル2500 ・新潟県小千谷市 2011年3月1 提供開始

\* 基盤地図情報の詳細については、以下のURLをご参照下さい。

提供範囲 : <http://www.gsi.go.jp/kiban/seibi.html>

閲覧サイト : <http://fgd.gsi.go.jp/view/>

ダウンロードサイト : <http://fgd.gsi.go.jp/download/>

## ◆新刊地図（北陸地方測量部関連）

2万5千分1地形図（桎判3色）

図名（読み）	地図番号	測量年・種別	刊行年月日
氷見（ひみ）	七尾 3 - 2	22年更新	H23. 2. 1
山王（さんのう）	金沢 12 - 2	22年更新	H23. 3. 1
丸岡（まるおか）	金沢 12 - 3	22年更新	H23. 3. 1
永平寺（えいへいじ）	金沢 12 - 4	22年更新	H23. 3. 1
長沢（ながさわ）	七尾 1 - 1	22年更新	H23. 4. 1
穴水（あなみず）	七尾 1 - 2	22年更新	H23. 4. 1

1/1,000,000 INTERNATIONAL MAP

図名	刊行年月日
NIPPON-I	平成23年4月1日
NIPPON-II	平成23年4月1日
NIPPON-III	平成23年4月1日

## ◆人事異動（H23.4.1付け 官以上を掲載）

役職	旧	新	旧所属
北陸地方測量部 部長	吉池 健	登坂 昇	測図部 基本情報調査課
北陸地方測量部 次長	松崎 清治	—————	—————
管理課長	鳩谷 昇	赤羽根正夫	総務部 会計課
地理空間情報管理官	服部 雄治	中島 最郎	測図部 画像調査課
防災情報管理官	本川 幸夫	大滝 修	測地観測センター 地殻監視課